

日時：2024年8月26日（月）14:00～16:00
早稲田大学戸山キャンパス 33号館 7階 702室

日本パーソナリティ心理学会第159回常任理事会議事録

出席：尾見康博理事長，松田英子副理事長，小塩真司，森 津太子，田中麻未，
外山美樹，武田美亜，川本哲也，中村 真

報告事項

I 理事長挨拶

II 各種委員会報告（主に第33回理事会・総会での報告事項の確認を行った）

1 機関誌編集委員会（小塩委員長）

(1) 機関誌発行状況・計画（前回総会時より）

過去1年の機関紙発行状況について，以下の通り報告があった。

第32巻第2号（11月，原著2，ショート5）

第32巻第3号（3月，原著6，ショート8[事前登録研究1]）

第33巻第1号（7月，原著5，ショート6[事前登録研究1]）

第33巻第2号（11月，原著4，ショート7）※2024年8月26日現在

(2) 投稿・審査状況の推移

以下の表の通り，過去10年の投稿・審査状況について報告があった。

年度	採択	不採択	取り下げ	投稿数
2015	33	26	3	71
2016	30	30	12	68
2017	29	25	7	81
2018	35	30	10	78
2019	33	40	8	79
2020	33	30	6	79
2021	31	19	8	57
2022	28	19	3	53
2023	32	17	2	64
2024	21	19	1	49

※2024年は8月26日まで

(3) 投稿規定ワーキンググループ

構成員：永井智，岡田涼，古村健太郎，下司忠太，中井大介（副委員長）

パーソナリティ研究投稿規定，編集規定，チェックリストの改定素案を検討中との報告があった。

(4) 第34期（2024年度）編集委員会

別紙の通り報告があった。

2 経常的研究交流委員会（森委員長）

これまでに行われた第 32 回大会特別講演（大会準備委員会と経常的研究交流委員会の共同企画）、第 32 回大会経常的研究交流委員会企画シンポジウム、第 32 回大会 MPP（ミドルサイコロジストプログラム）、大会外企画（3 月企画）について報告があった。委員構成と任期に関しても報告があった。

また、第 33 回理事会・総会では、European Association of Personality Psychology (EAPP) 主催の Summer School of Personality Science 2024 (SSPS2024) への派遣について、本学会では、院生会員を対象に参加者を募集し、締切後、常任理事会にて応募者を対象に国際学術交流奨励賞 (SSPS2024) の審査を行い、受賞者を派遣することにした旨をあらためて説明することを申し合わせた。以上をふまえて、今年度は、審査の結果、岡本茉莉さん（早稲田大学大学院）を国際学術交流奨励賞の受賞者として派遣したこと、併せて、派遣の金銭的補助として、本学会から受賞者に 5 万円を支給すること、今後も隔年で参加者を募集することを報告する旨を確認した。

3 広報委員会（川本委員長）

ウェブサイトの更新、メールニュースの配信について活動報告があった。また、第 33 回大会に関して、YPP（ヤングサイコロジストプログラム）を 10 月 4 日に対面で開催する予定である旨の報告があった。

委員構成と任期、今後の活動計画（ウェブサイトのコンテンツ作成、メールニュース配信を中心とする通常業務）についても報告があった。

4 褒賞関連事項（外山褒賞担当常任理事）

詫摩武俊賞（優秀論文賞）1 本（第 32 巻 1 号掲載『親子間における知能観の伝達——父親と母親の知能観の一致に着目して』解良優基 著）、奨励論文賞 1 本（第 32 巻 1 号掲載『事前登録研究：自己呈示の内化に自己呈示は必要か——自己欺瞞による代替説明可能性の検討』上田皐介・山形伸二 著）が決定した旨の報告があった。

III 日本心理学諸学会連合（尾見理事長）

尾見理事長より、第 33 回理事会・総会では、第 32 回大会以降に行われた日本心理学諸学会連合の社員総会での主たる報告事項及び審議事項について報告する旨の説明があった。

IV その他

特になし

審議事項

I 財務関連事項（武田財務担当常任理事）

2023 年度決算について監査を終えた旨の報告があった。また、2024 年度予算案について報告があった。以上をふまえて、2023 年度決算、2024 年度予算案を第 33 回理事会・総会の審議に諮ることを申し合わせた。

II 会員の入退会に関する件（田中事務局長）

田中事務局長より、別紙の通り、新規入会希望者 4 名の一覧表が示され、審議の結果、承認された。併せて、ML 審議にて承認済みの入会希望者 6 名の入会を追認した。

以上の承認を受けて、2024 年 8 月 14 日現在、会員総数は 912 名である（今回承認された新規入会者 4 名は含まれない）。内訳は一般会員 838 名、院生会員 57 名、学生会員 3 名、名誉会員 10 名、賛助会員 4 名。

III 事務局関連事項（田中事務局長）

田中事務局長より、別紙の通り、第 33 回理事会・総会において報告する会員の異動および会費の納入状況について説明があった。

また、名誉会員の推戴について、資料の確認があった。

IV 第 33 回理事会議案・第 33 回会員総会の式次第について（田中事務局長）

第 33 回理事会議案、第 33 回会員総会の式次第について確認が行われた。また、総会に関しては事前に会員に URL を送り、大会の参加申込をしていない会員もオンライン参加できるようにすることを確認した。

V 第 33 回大会について（外山大会準備委員長）

外山準備委員長より、大会準備状況について報告・確認があった（8 月 23 日時点で参加申込者 214 名）。大会当日に向けて諸事項を確認し合った。

VI 次回常任理事会の日程について

12 月 1 日（日）17:00～オンラインにて開催することを申し合わせた。

以上